

フィンランドの基本情報



人口: 約555万 (2022) ヘルシンキ: 65万8500 (2021)

国土面積: 338440km²

歴史: 約600年にわたるスウェーデンの統治後、1809年からロシア帝国の大公国。

1917年にロシアから独立、議会制共和国に。2019年に日本フィンランド外交関係樹立100周年を祝う。

通貨: 北欧諸国で唯一ユーロを使用 (1995年にEU加盟)

母語: 国民の約87%がフィンランド語、約5%がスウェーデン語を使用 (両言語とも公用語)

宗教: 約70%がフィンランド福音ルーテル派、1%がフィンランド正教会

輸出の主要品目: 機械類、紙・パルプ、電気機械類、鉄鋼、鉱物性燃料

気候変動に取り組む

世界のSDGs達成度ランキングで、2年連続トップに輝いたフィンランド (2021~2022年)。男女平等や貧困をなくす目標などと一緒に、自然環境を守る政策なども打ち出しています。

- 2035年までにカーボンニュートラルの実現
- 2029年までに石炭火力をすべて廃止
- 2020年代に、再生可能エネルギーが占める最終エネルギー消費の割合を半分以上にすることを目指す
- 2016年に世界で初めて「循環経済のロードマップ (行程表)」を発表
- 1990年に世界で初めて「炭素税」を導入
- 世界で初めて「核のゴミ」の最終処理場の建設を開始



デジタル化で生活が便利に

フィンランドは、ヨーロッパで最もデジタル化が進んでいる国として知られています*。そのカギとなるのが、1960年代に導入された「フィンランド版マイナンバー (個人識別番号)」。国内で生まれた人に自動的に与えられ、様々な行政や医療サービスに結びついています。この番号をもとに、住民は日々の生活に必要な手続きを簡単にオンラインで済ませられます。たとえば…

- 住所変更: サイト上で一度届け出れば、銀行やカード会社、病院などに登録された住所が一括変更
- 納税: 税務署が必要なデータを揃え、控除額の多くも算定。納税者は通知を確認し、承認か訂正を申請するだけ
- 医療: 個人の医療情報が、全国的なオンラインシステムに登録。医師や薬剤師もアクセスでき、患者は診察の度に住所を記入したり、処方せんについて説明する必要がない。

そのほか、学校と家庭を結ぶ「電子連絡帳」が全国的に使われていたり、国民が「AIの基礎」を学べるオンラインコースが無料で提供されるなど、様々な分野や方法でデジタル化が広がっています。

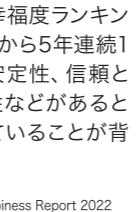
* 欧州委員会が毎年発表する「デジタル経済社会指数」(DESI) で、フィンランドが2022年に1位。



フィンランドが上位! 世界ランキング

フィンランドは「世界で最も幸福度の高い国」として知られていますが、実は「SDGs達成度」「メディアリテラシー指数」「欧州デジタル経済社会指数」でも1位などのご存知ですか? その他フィンランドが上位を占めるランキングは…。

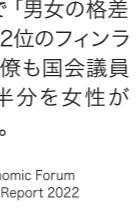
幸福度



国連の世界幸福度ランキングで2018年から5年連続1位。社会に安定性、信頼と自由、透明性などがあると国民が感じていることが背景に。

Source: World Happiness Report 2022

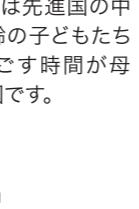
男女平等



国際報告書で「男女の格差が少ない国」2位のフィンランドでは、閣僚も国会議員の数もほぼ半分を女性が占めています。

Source: World Economic Forum Global Gender Gap Report 2022

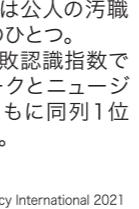
父親と育児



フィンランドは先進国の中で唯一、学齢の子どもたちが父親と過ごす時間が母親より長い国です。

Source: OECD 2021

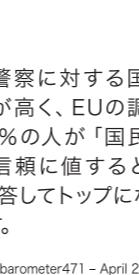
少ない汚職



フィンランドは公人の汚職が少ない国ひとつ。2021年の腐敗認識指数では、デンマークとニュージーランドとともに同列1位になりました。

Source: Transparency International 2021

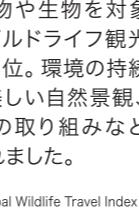
厚い信頼



行政や警察に対する国民の信頼が高く、EUの調査でも85%の人が「国民の大半は信頼に値すると思う」と回答してトップになっています。

Source: Eurobarometer 471 - April 2018

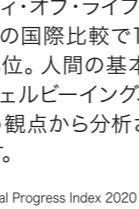
観光客に人気



野生動物や生物を対象にしたワイルドライフ観光の指数で1位。環境の持続可能性、美しい自然景観、自然保護の取り組みなどが評価されました。

Source: Global Wildlife Travel Index 2019

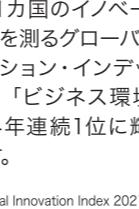
高いQOL



クオリティ・オブ・ライフ(生活の質)の国際比較で163カ国中3位。人間の基本的欲求、ウェルビーイング、機会という観点から分析されています。

Source: Social Progress Index 2020

ビジネス環境



世界131カ国のイノベーション能力を測るグローバル・イノベーション・インデックス (GII) 「ビジネス環境」部門で4年連続1位に輝いています。

Source: Global Innovation Index 2021

フィンランド語講座

もい! 僕フィンたん。僕と一緒にフィンランド語を学んでみない?
意味は違うけど日本語と同じ発音の言葉がいっぱいあるんだ。
例えばシカは、フィンランド語では豚 (sika) を意味するよ。
スシはフィンランド語で狼 (sus) 。他にも探してみてね!



フィンランド大使館の公式キャラクター。
金髪で青い目をした7歳の男の子で、国のシンボルであるライオンの着ぐるみを着ています。

Moi!

(Hyvää) huomenta

(Hyvää) päivää

(Hyvää) iltaa

Moi moi/Hei hei

Nähdään!

Anteeksi

Suomi

Japani

Kyllä/Joo

Ei

Tervetuloa Japaniin!

Hyvää syntymäpäivää!

Hyvää viikonloppua!

Apua

Upeaa!

Ei se mitään

テルヴェトウロア ヤパニーン! 日本へようこそ!
ヒュヴォー シュンテュマパイヴォー! お誕生日おめでとう!
ヒュヴォー ヴィーコンロップア! よい週末を!

kiitos!

Twitter & Instagram:
@FinEmbTokyo

Facebook: フィンランド大使館

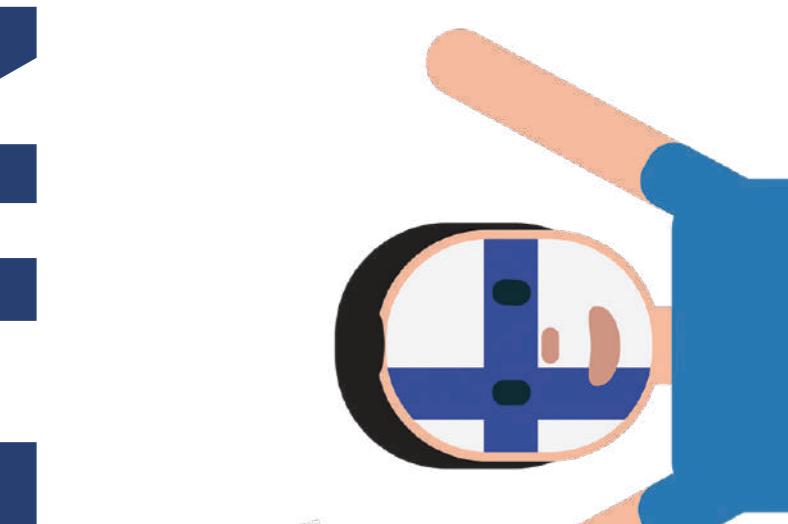
<https://finlandabroad.fi/web/jpn/ja-frontpage>



印刷: 株式会社 ベルツリー

イラストデータ: ©フィンランド外務省

スタンプデザイン: 糸曾 賢志



絵文字で見るフィンランド



国旗の青は湖を、白は雪を表現

フィンランド外務省は、政府機関として世界で初めて「絵文字スタンプ」を発表しました。フィンランドをイラストで表現したシリーズの中から選りすぐりを紹介します！



フィンランドは1906年、世界で初めて投票する権利と立候補する権利を女性に与えました。2000年には初の女性大統領、2003年には初の女性首相が誕生しました。



フィンランドには18万以上の湖があります。サウナ付きの湖畔の別荘でのんびりするのが、フィンランド人が理想とする休暇の過ごし方です。



友好的な競合関係を保つ北欧ファミリー5か国（フィンランド、スウェーデン、ノルウェー、デンマーク、アイスランド）。国際ランキングでも仲良く上位にそろいます。

フィンランドでは10月に「失敗を祝う日」があります。失敗なくして成功はありませんという気持ちから生まれた日です。



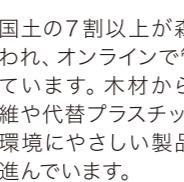
信頼はフィンランド社会の基盤で、握手を交わした約束事は守られます。2018年には信頼度を測るヨーロッパのランキングで1位に。



赤ちゃんを迎えるすべての家庭に、国から「育児パッケージ」が贈られます。フィンランドでは父親の約8割が育休を取っています。



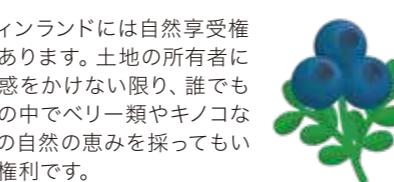
トム・オブ・フィンランドは1950年代、同性愛をテーマにしたイラストを発表し、ゲイの自己認識に大きな影響を与えたアーティスト。フィンランドでは2017年から同性結婚が法的に可能になりました。



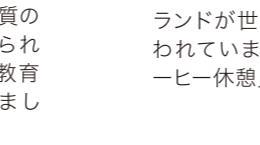
国土の7割以上が森林で覆われ、オンラインで管理されています。木材から作る繊維や代替プラスチックなど、環境にやさしい製品開発も進んでいます。



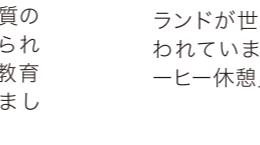
フィンランドには自然享受権があります。土地の所有者に迷惑をかけない限り、誰でも森の中でベリー類やキノコなどの自然の恵みを探ってもいい権利です。



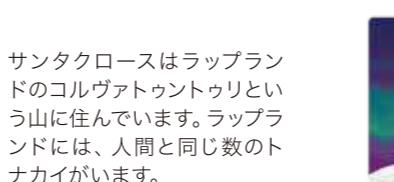
フィンランドでは平等で質の高い教育が無償で受けられます。2021年には義務教育が18歳まで延長されました。



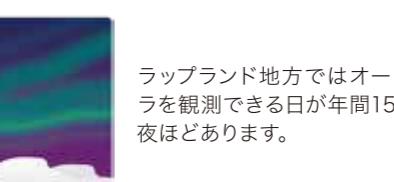
ペサパッロは、野球がフィンランドにおいて変化した国民的スポーツです。フィンランドで生まれたモルックも幅広い年齢層に人気。



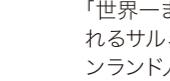
サンタクロースはラップランドのコルヴアトゥントゥリという山に住んでいます。ラップランドには、人間と同じ数のトナカイがいます。



ラップランド地方ではオーロラを観測できる日が年間150夜ほどあります。



「世界一まずい餡」として知られるサルミアッキですが、フィンランド人は大好きです。



フィンランドの子どもはいたい、真冬に鉄をなめてみたい気もちになり、はがれなくなる経験を一度はしています。



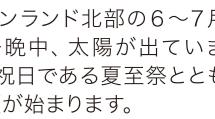
絶滅寸前のサイマーワモンザラシは、フィンランド最大のサイマー湖にのみ生息しています。現地からの世界自然保護基金（WWF）の生配信も人気。



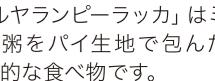
フィンランド語はイング・ヨーロッパ語族とは異なるウラル語族に属しています。他の北欧諸国とはまったく違う言語です。



フィンランド北部の6～7月は一晩中、太陽が出ています。祝日である夏至祭とともに夏が始まります。



「カルヤランピーラッカ」はミルク粥をパイ生地で包んだ国民的な食べ物です。



サミの人たちはEUで唯一の先住民族。独自の言語をもち、北欧諸国の北部にまたがってトナカイと共に暮らしてきました。2月6日はサミの日です。

